
自動窓口受付機 QSTD-08IE
取扱説明書 基本操作編



注意

- 発券機の通信ケーブル差し込み口に本製品以外の機器を接続しないでください。
また本製品の通信ケーブルを本製品以外に接続しないでください。
- 濡れた手で本製品及び電源ケーブル等付属品を取り扱わないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルのプラグの接続は、タコ足配線にしないでください。
タコ足配線はコンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。
- 電源は、仕様に記述された適切な電源を使用してください。
- 電源ケーブルや通信ケーブルを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。
感電、発煙、火災の原因となります。
- 湿気やホコリの多い場所での使用は避けてください。本製品の寿命が短くなったり、故障の原因になります。
- 強電設備の近くなど、ノイズの多い環境では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- 本製品をむやみに開けたり分解したりしないでください。
- 信号線の接続や設定、カバー類の取り付け／取り外し、設置等をする場合は、必ず電源を切ってから行ってください。また指をはさんだり、ぶつかけたりしないように十分注意して作業してください。
- 本製品は精密な電子機器ですので、強い振動や衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品を人命に関わるような用途では使用しないでください。

目次

1	概要	1
2	機器構成	1
3	外観・寸法	2
3-1	発券機	2
3-2	操作機	3
3-3	表示機	3
4	基本操作	4
4-1	電源投入	4
4-2	操作機の概要	4
4-3	発券操作	6
4-4	呼出操作	6
4-5	再呼出操作	7
4-6	保留操作	7
4-7	窓口業務停止/再開操作	8
5	集計	9
5-1	概要	9
5-2	1日の集計データ印刷	9
5-3	個別データ印刷	12
5-4	窓口別データ印刷	13
5-5	集計データのクリア	15
6	機器の調整	16
6-1	音量の調整	16
6-2	窓口番号の変更	16
6-3	日時の設定	17
6-4	待ち時間の設定	18
6-5	システムリセットの方法	19
7	ロールペーパーの交換	20
7-1	ロールペーパーの交換方法	20
7-2	用紙切れ警告の設定	22
8	仕様	24
9	メンテナンス	25
10	故障かなと思ったら	26

1 概要

自動窓口受付機は、来店されたお客様の受付、呼出業務を円滑に行うための機器です。

2 機器構成

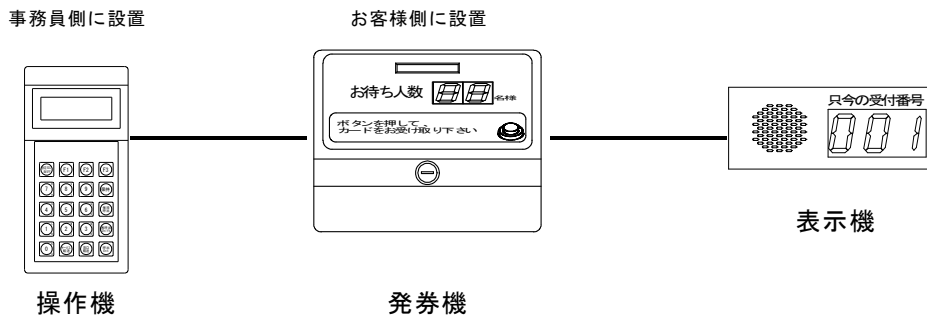
機器構成は、自動窓口受付用発券機、自動窓口受付用操作機、自動窓口受付用表示機の3種類で構成されます。それぞれの機器は通信ケーブルを用いて接続します。

※以降は下記のように表記します。

自動窓口受付用発券機 → 発券機

自動窓口受付用操作機 → 操作機

自動窓口受付用表示機 → 表示機



■ 発券機

お客様が発券ボタンを押すと、受付番号カードを発券します。

■ 操作機 (8台まで設置可能)

職員がお客様の呼び出しを行うための操作端末です。

待ち人数や保留人数の確認、各種の設定もここでを行います。

■ 表示機 (8台まで設置可能)

番号呼び出し操作に対応して、表示機表面(お客様側)に受付番号を表示し、同時に音声案内します。

表示機裏面(職員側)には待ち人数を表示します。

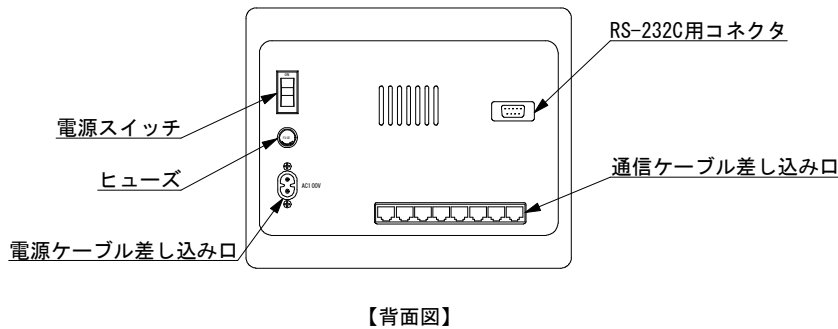
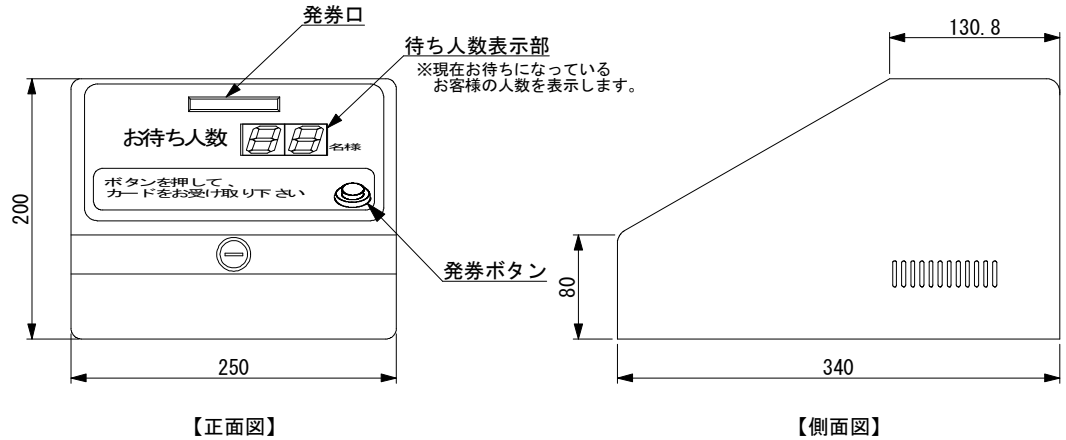
◆ 動作概要

お客様が来店された時に、発券機が発券ボタンを押していただきます。発券ボタンが押されると、発券機から受付番号カードが発券されます。お客様はお客様の受付番号が案内されるまで受付番号カードをお持ちになって待っていただきます。職員は操作機にて次のお客様を呼び出す操作を行います。表示機は対応して受付番号表示を行います。また同時に受付番号呼び出しを音声にて行います。発券機の表示部にも、現在呼び出している受付番号を表示します。お客様は受付番号カードを受付窓口に提示していただきます。

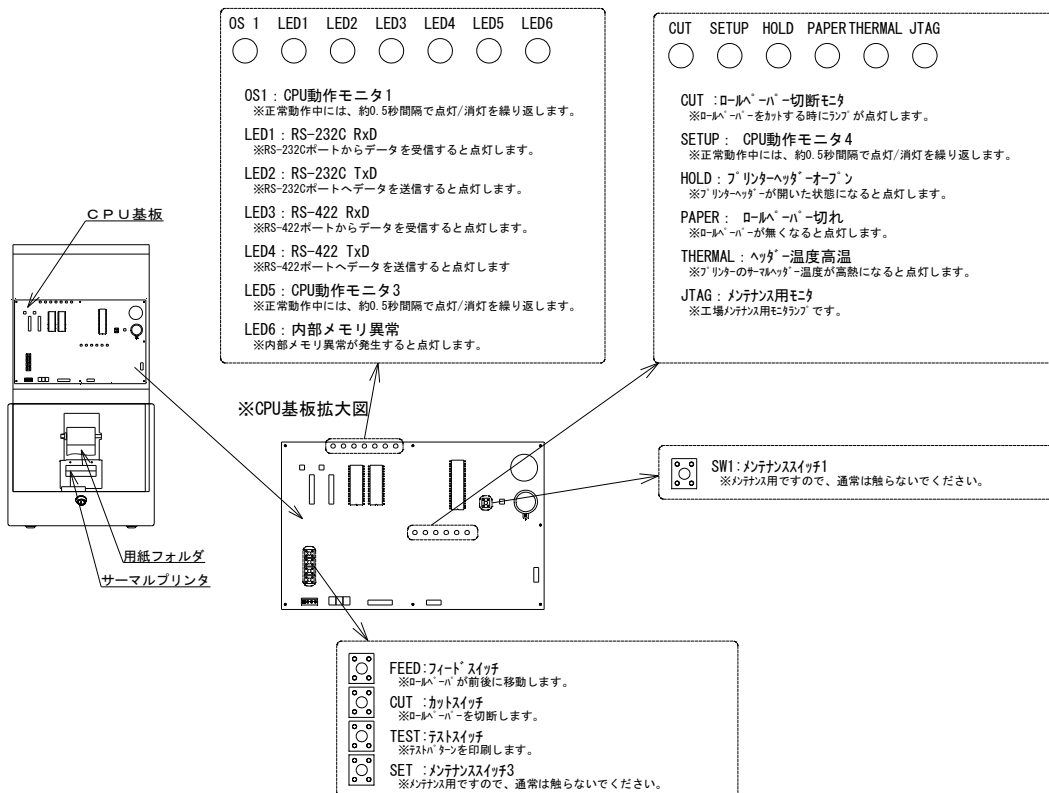
3 外観・寸法

3-1 発券機

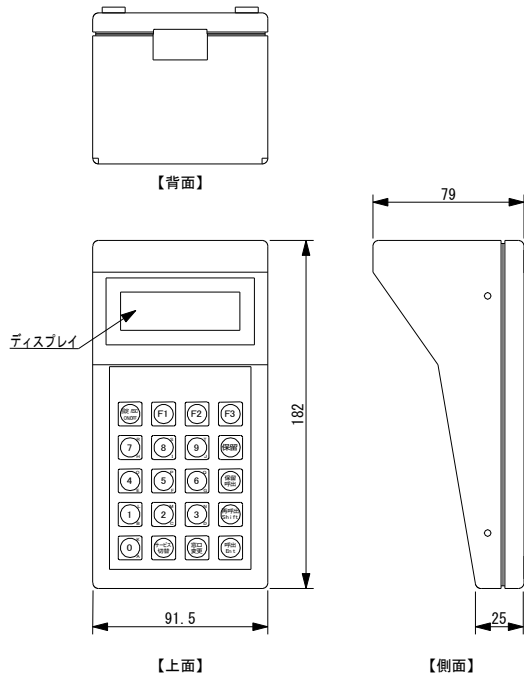
■外観図



■内部部品配置

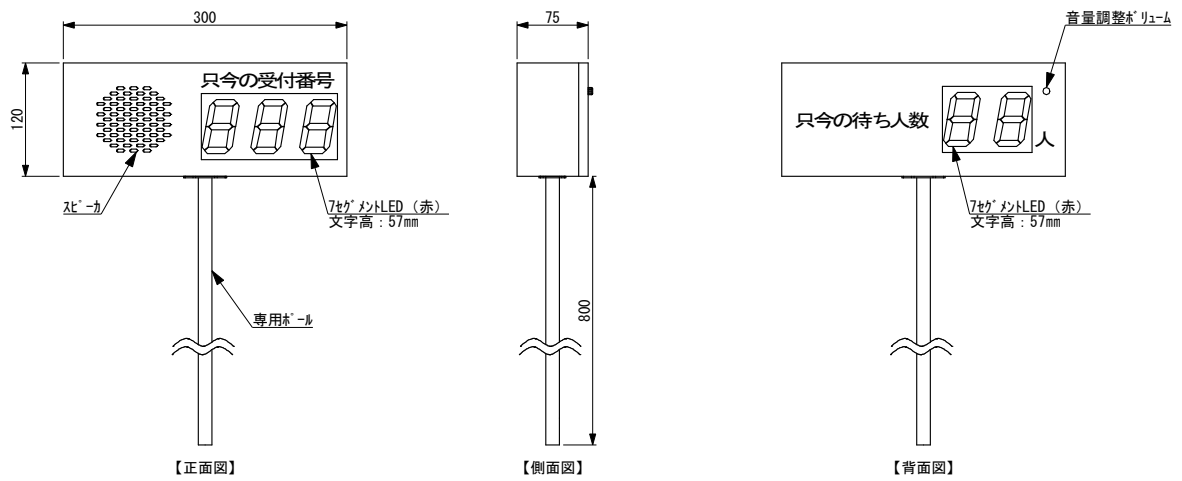


3-2 操作機

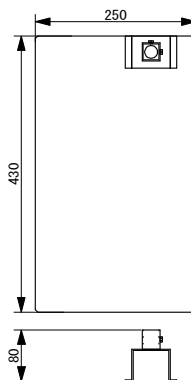


※キー、ディスプレイの詳細は「4-2 操作機の概要」を参照して下さい。

3-3 表示機



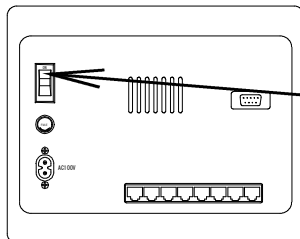
ベース板



4 基本操作

4-1 電源投入

発券機、操作機、表示機を接続した状態で発券機背面の電源スイッチを入れます。
電源投入時に「ピンポン」と鳴り、約10秒後に各機器は待機状態になります。



電源スイッチを
オンにします。
(オンで点灯)

※一日の内の最初の電源投入後、約10秒後に発券番号、呼出番号が自動的に「0」に戻ります。2回目以降の電源投入時は、電源を切る前の状態から引き続き「発券／呼出」を行います。

4-2 操作機の概要

1) キー

操作機には20個のキーがあり、そのキー入力で種々の設定を行うことができます。



呼出キー
次のお客様を呼び出します。



再呼出キー
「呼出キー」「保留呼出キー」で
呼び出したお客様を再度呼びます。



保留キー
現在窓口で呼び出している受付番号
のお客様を保留します







保留呼出キー
一時保留した受付番号のお客様を呼
び出します。



設定/ESCキー
各種設定メニューの表示または現在
の入力をキャンセルします。

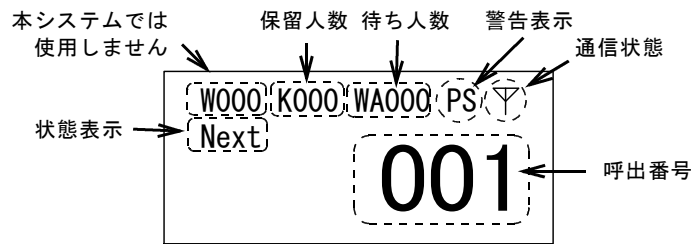


数字キー窓口変更時、ダイレクト呼出時、機器の調整時に使用します。

※  ~    ... 本システムでは使用しません。

2) ディスプレイ

操作機のディスプレイの表示は下図のようになります。これ以降、この画面のことを「受付案内画面」と表記します。



- 保留人数** … 後で呼び出しをかけるために一時保留されているお客様の人数を表示します。
- 待ち人数** … 現在受付番号カードを引いてお待ちになっているお客様の人数を表示します。
- 警告表示** … 各種警告表示を表示します。
- 「PS」：ロールペーパー切れ
ロールペーパーが全てなくなると、10秒間警告音がなり表示します。
この表示がでましたら、ロールペーパーを交換して下さい。
 - 「TK」：用紙切れ警告
ロールペーパーがまもなく切れる状態になると警告表示します。（設定必要）
 - 「WQ」：待ち人数警告
お客様の待ち人数が設定値以上になると警告表示します。
- 通信状態** … 発券機との通信状態を表示します。システムが正常に動作していると、▽が点滅表示します。
- 状態表示** … キー操作状態を表示します。
- 「Next」：発券機に次のお客様の呼び出し番号の問い合わせ中です。
 - 「Recall」：発券機に再呼び出し番号の問い合わせ中です。
 - 「Keep」：発券機に現在の受付番号を保留動作中です。
 - 「Call Keep」：発券機に保留した番号の問い合わせ中です。
- 呼出番号** … 現在呼び出し、業務処理を行っている受付番号を表示します。




◆受付案内の各状態での表示

受付案内の動作状態には、下記の状態があります。



- 1) 待機状態** … お客様を窓口呼び出していない状態です。
ディスプレイには受付番号は表示されません。

※この状態時は、本システムでは「この窓口は現在処理を行っていない」として処理します。

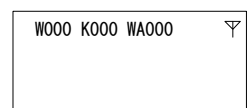
※待機状態にするには、下記のいずれかを実行します。

- ・お待ちのお客様がいない時に、 キー →  キーを押す。
- ・保留しているお客様がいらない時に  キーを押す。
- ・「窓口業務停止」した後、再度、「窓口業務再開」をする。
(「4-7 窓口業務停止／再開操作」を参照)

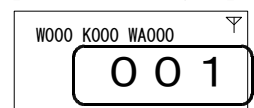
- 2) 業務処理状態** … お客様の窓口への呼び出しを行い、そのお客様の業務処理を行っている状態です。ディスプレイは、現在処理を行っているお客様の受付番号を表示します。

- 3) 呼出待機状態** …  キーを押して呼出動作を行いましたが、お待ちのお客様がいないため、次に来店されるお客様を待っている状態です。お客様が来店し発券を行うと、ただちにそのお客様を呼び出します。  キーを押すと、待機状態に戻ります。

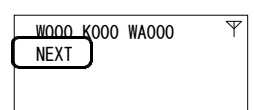
【待機状態の表示】



【業務処理状態の表示】



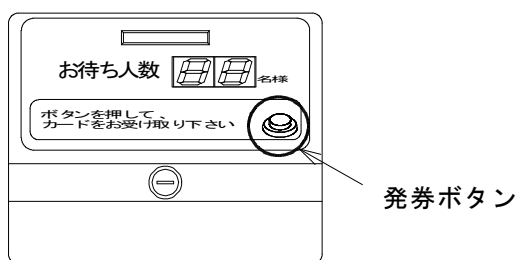
【呼出待機状態の表示】



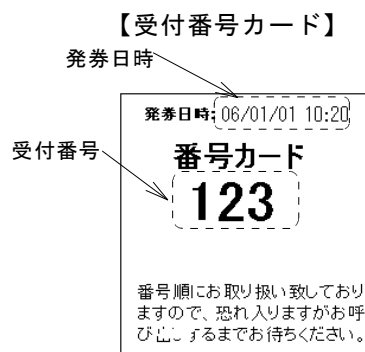
4-3 発券操作

ご来店されたお客様は、発券操作を以下の手順（①、②）で行っていただきます。

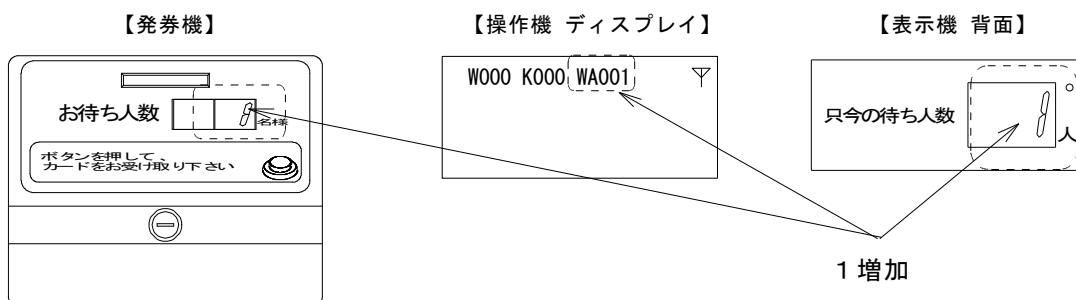
①発券機の発券ボタンを押します。



②発券機は受付番号カードを発券し、お客様に受付番号カードをお持ちになっていただき、しばらくお待ちいただきます。



③発券機、操作機のディスプレイ、表示機背面の待ち人数は「1」増えます。



4-4 呼出操作

操作機を用いてお客様を呼び出します。

1) 通常呼出

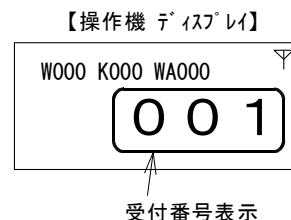
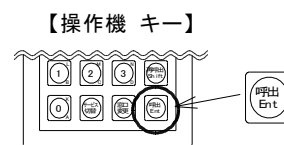
お待ちになっている受付番号のお客様を発券順に呼び出します。


①操作機上の  キーを押します。

②呼び出しを行う受付番号が3回点滅し、その後受付番号を表示します。


また、待ち人数表示の数値は1減ります。窓口に対応した表示機は、呼び出しを行う受付番号が点滅し、その後受付番号を表示します。同時に以下の音声でお客様の呼び出し案内をします。

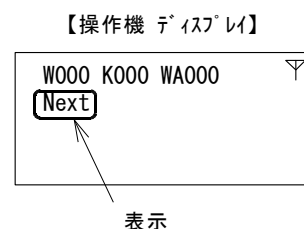
「(大変お待たせいたしました。)…番の番号札をお持ちの方、…番の窓口にお来し下さい。」



※お待ちのお客様がいない時に操作機上の  キーを押した場合、ディスプ

レイが右図のように状態表示部に「Next」と表示します。次に発券ボタンが押されるとそのお客様はただちに呼び出されます。


(「Next」と表示中に  キーを押すと、待機状態に戻ります。)



2) ダイレクト呼出

呼び出し番号を直接入力して、お客様を呼び出す場合に使用します。

発券済みでお待ちになっているお客様の受付番号を入力すると、そのお客様を優先的に処理することができます。またこの操作は、現在の発券状態に関係なく任意の番号を入力し呼び出すことも可能です。

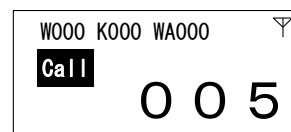
- ①呼び出したい番号（3桁必要）を入力し、キーを押します。

例. 「5番のお客様」を呼び出す場合

    の順にキーを押します。


- ②通常呼出と同様に、操作機、表示機に呼び出しを行った受付番号の表示及び音声案内をします。

【操作機 ディスプレイ】



4-5 再呼出操作

お客様を呼び出したにもかかわらず、お客様が窓口にお来しにならない場合や、いったん席に戻っていただいたお客様を再び呼び出す場合に使用します。

- ①業務処理状態で、操作機上の  キーを押します。

- ②通常呼出と同様に、操作機、表示機に呼び出しを行った受付番号の表示及び音声案内をします。


【操作機 キー】



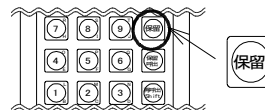
4-6 保留操作

お客様を呼び出したにもかかわらず、お客様が窓口にお来しにならず、一時的に呼び出しを保留する場合に使用します。

1) 保留

- ①操作機に受付案内画面が表示された状態で、操作機上の  キーを押します。
- ②ディスプレイ上には、保留人数の表示値が+1された値を表示し、呼び出しを保留しているお客様がいることを表します。


【操作機 キー】



【操作機 ディスプレイ】

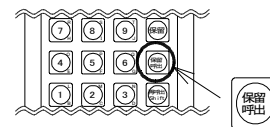


2) 保留呼出


- ①操作機上の  キーを押し、保留したお客様を再び呼び出します。

【操作機 キー】

- ②通常呼出と同様に、操作機、表示機に呼び出しを行った受付番号の表示及び音声案内をします。




※保留呼出された受付番号を、再度保留することはできませんのご注意ください。
(システム上からはお客様不在として扱い、受付番号を削除します。)

※保留しているお客様がない時（保留人数「K000」表示時）に  キーを押しますと、待機状態に戻ります。

4-7 窓口業務停止/再開操作

休憩などで一時的に窓口業務を停止する場合に使用します。


1) 窓口業務停止

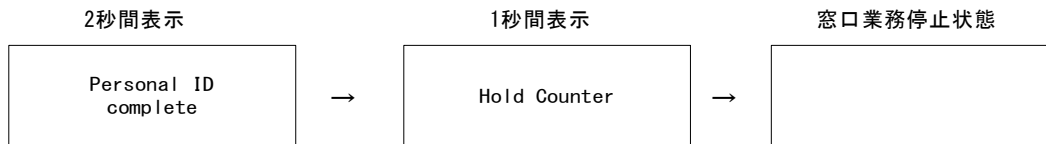
①操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter[01]
3 : Edit ID      [01]
4 : Print Report ->
```

のようなメニューを表示します。

②「1:HOLD」を選択します。


 キーを押すと、下図のように操作機上のディスプレイに表示し、窓口業務を停止した状態になります。

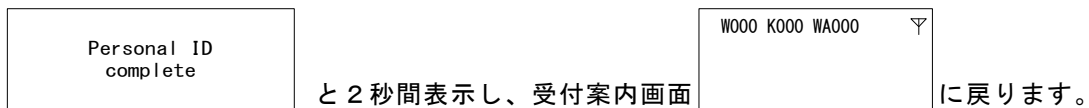


※業務処理状態で窓口業務を停止を実行すると、本システムでは実行前に行っている受付番号のお客様の業務は終了したものと扱います。

※窓口業務の停止を実行すると、操作機のディスプレイには何も表示しません。待ち人数を表示したい場合には、受付案内動作状態を待機状態にして使用して下さい。

2) 窓口業務再開

①窓口業務が停止している状態で  キーを押します。



5 集計

5-1 概要

本システムでは、1日の集計データ、発券番号ごとのデータを発券機から印刷することが可能です。
最大20,000件の発券時刻、呼出時刻を記憶できます。

※20,000件を超える場合、全て削除されます。20,000件を超える前に（「5-5 集計データのクリア」を参照）して集計データのクリアを行って下さい。

※集計データは、**処理が終了した時**（次のお客様を呼び出した時／呼出待機状態になった時）に記録します。


集計データを印刷する時には、操作機のディスプレイ表示が待機状態（「4-2 操作機の概要」を参照）になっていることを確認してください。

※発券機内部に記憶している集計データが多い時に、集計データ印字するのに時間がかかる場合があります。

5-2 1日の集計データ印刷

操作機からのキー入力によって、1日の集計データを印刷することができます。

①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。


②「4:Print Report」を選択します。

 キーを押すと、「4:Print Report」が選択すると、

```
1 : Ticket Report
2 : Queue Report
3 : QueueFail Report
4 : User Report ->
```

のように表示します。


③「1:Ticket Report」を選択します。

 キーを押すと、「1:Ticket Report」が選択すると、

```
1 : Total Data
2 : Individual Data
3 : Counter Data
```

のように表示します。

④「1:Total Data」を選択します。

 キーを押すと、「1:Total Data」が選択され、













```
1 : Today
2 : Select Date
```


のように表示します。

各メニューの内容は下記の通りです。

「1:Today」 … 今日の集計データを印刷します。


「2:Select Date」 … 特定の日付の集計データを印刷します。

今日の集計データを印刷	特定日の集計データを印刷
<p>⑤ 「1:Today」 を選択します。</p> <p> キーを押すと、 <div data-bbox="592 315 879 421" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Are You sure to Print to day?</div> のように確認メッセージを表示します。</p> <p>⑥ 印刷する場合、 キーを押します。</p> <p><div data-bbox="308 573 595 678" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Send Data Complete</div> と表示し、発券機から今日の集計データの印刷を開始します。</p>	<p>⑤ 「2:Select Date」 を選択します。</p> <p> キーを押すと、 <div data-bbox="1203 315 1490 421" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Date : YY/MM/DD</div> のように表示します。</p> <p>⑥ 印字する年(2桁)・月(2桁)・日(2桁)を入力し、 キーを押します。</p> <p>例. 2006年4月1日を印字する場合</p> <p style="text-align: center;">Y Y / M M / D D</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p style="text-align: center;">      </p> <p>日付を入力すると、</p> <p><div data-bbox="932 1003 1219 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Are You sure to Print to day?</div> のように確認メッセージを表示します。</p> <p>⑦ 印刷する場合、 キーを押すと、</p> <p><div data-bbox="932 1261 1219 1366" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Send Data Complete</div> と表示し、発券機から指定した日時の集計データの印刷を開始します。</p>

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

※発券機内部に記憶している集計データが多い時に、集計データを印字するのに時間がかかり、「Not Acknowledge」と表示する場合がありますが、印刷が終わるまでしばらくお待ちください。

※20,000件を超える場合、全て削除されます。20,000件を超える前に（「5-5 集計データのクリア」を参照）を行って下さい。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。

・ 集計データ印字例

集 計 デ ー タ		
06/04/08		
12:00:00		
<合計>		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	
<窓口別>		
01 番窓口		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	
02 番窓口		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	
<時間帯別>		
09 時		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	
10 時		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	
~~~~~		
18時		
発券総数		0
最大待ち時間	0分00秒	
平均待ち時間	0分00秒	

合計 … 1日の総発券数の集計データ

窓口別 … 窓口ごとの集計データ


時間別 … 発券時刻別の集計データ

※集計データは、**処理が終了した時**（次のお客様を呼び出した時／呼出待機状態になった時）に記録します。集計データを印刷する時には、操作機のディスプレイ表示が待機状態（「4-2 操作機の概要」を参照）になっていることを確認してください。

## 5-3 個別データ印刷

操作機からのキー入力によって、発券番号ごとの個別データを印刷することができます。


- ①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。


- ②「4:Print Report」を選択します。

 キーを押すと、「4:Print Report」が選択すると、

```
1 : Ticket Report
2 : Queue Report
3 : QueueFail Report
4 : User Report ->
```

のように表示します。


- ③「1:Ticket Report」を選択します。

 キーを押すと、「1:Ticket Report」が選択すると、

```
1 : Total Data
2 : Individual Data
3 : Counter Data
```

のように表示します。

- ④「2:Individual Data」を選択します。

 キーを押すと、「2:Individual Data」が選択され、













```
1 : Today
2 : Select Date
```


のように表示します。

各メニューの内容は下記の通りです。

「1:Today」 … 今日の発券番号ごとのデータを印刷します。


「2:Select Date」 … 特定の日付の発券番号ごとのデータを印刷します。

今日の発券番号データを印刷	特定日の発券番号データを印刷
<p>⑤「1:Today」を選択します。</p> <p> キーを押すと、</p> <div data-bbox="579 1055 866 1160" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           Are You sure to Print to day?         </div> <p>のように確認メッセージを表示します。</p> <p>⑥印刷する場合、 キーを押すと、</p> <div data-bbox="308 1267 595 1373" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           Send Data Complete         </div> <p>と表示し、発券機から今日の発券番号データの印刷を開始します。</p>	<p>⑤「2:Select Date」を選択します。</p> <p> キーを押すと、</p> <div data-bbox="1203 1055 1490 1160" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           Date : YY/MM/DD         </div> <p>のように表示します。</p> <p>⑥印字する年(2桁)・月(2桁)・日(2桁)を入力し、 キーを押します。</p> <p>例. 2006年4月1日を印字する場合</p> <p style="text-align: center;">           Y Y / M M / D D            ↓ ↓ ↓    /   /    </p> <p>日付を入力すると、</p> <div data-bbox="959 1615 1246 1720" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           Are You sure to Print to day?         </div> <p>のように確認メッセージを表示します。</p> <p>⑦印刷する場合、 キーを押すと、</p> <div data-bbox="932 1883 1219 1989" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           Send Data Complete         </div> <p>と表示し、発券機から指定した日時の発券番号データの印刷を開始します。</p>

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

※発券機内部に記憶している個別データが多い時に、個別データを印字するのに時間がかかり、「Not Acknowledge」と表示する場合がありますが、印刷が終わるまでしばらくお待ちください。

※20,000件を超える場合、全て削除されます。20,000件を超える前に（「5-5 集計データのクリアを参照」）を行って下さい。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。

#### ・個別データ印字例

個別データ			
06/04/08			
12:00:00			
番	発券	呼出	呼出
号	時刻	時刻	窓口
001	09:01	09:05	01
002	09:02	09:10	02
003	09:10	09:12	01
004	09:12	09:13	02
005	09:20	09:20	01
006	09:21	09:21	02
007	09:22	09:25	01
009	09:23	09:30	02
010	09:27	09:32	01

-----

-----

-----

-----

※集計データは100件単位で印刷します。


※お客様不在、未発券の受付番号は、「-」で印刷します。

※個別データは、**処理が終了した時**（次のお客様を呼び出した時／呼出待機状態になった時）に記録します。集計データを印刷する時には、操作機のディスプレイ表示が待機状態に（「4-2 操作機の概要」を参照）なっていることを確認してください。

## 5-4 窓口別データ印刷

操作機からのキー入力によって、窓口別の集計データを印刷することができます。


①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。


②「4:Print Report」を選択します。

 キーを押すと、「4:Print Report」が選択すると、

```
1 : Ticket Report
2 : Queue Report
3 : QueueFail Report
4 : User Report ->
```

のように表示します。


③「1:Ticket Report」を選択します。

 キーを押すと、「1:Ticket Report」が選択すると、

```
1 : Total Data
2 : Individual Data
3 : Counter Data
```

のように表示します。

④「3:Counter Data」を選択します。

 キーを押すと、「3:Counter Data」が選択され、

```
1 : Today
2 : This Week
3 : This Month
4 : Yesterday ->
```

のように表示します。


各メニューの内容は下記の通りです。

- 「1:Today」 … 今日分の窓口毎の合計値を印刷します。
- 「2:This Week」 … 今週(日～土曜日)の1週間分データの合計値を印刷します。
- 「3:This Month」 … 今月(1日～月末分)の1ヶ月分データの合計値を印刷します。
- 「4:Yesterday」 … 先日分の窓口毎の合計値を印刷します。
- 「5:Last Week」 … 先週分の窓口毎の合計値を印刷します。
- 「6:Last Month」 … 先月分の窓口毎の合計値を印刷します。

※「5:Last Week」/「6:Last Month」のメニューを表示するには、

1 : Today
2 : This Week
3 : This Month
4 : Yesterday

表示中に


を押すと、


5 : Last Week
6 : Last Month

のように選択画面を表示します。

⑤印刷行うメニューを選択すると、

Are You sure to Print to day?
----------------------------------


のような確認メッセージを表示します。印刷する場合、キーを押すと、  
発券機から窓口別集計データを印刷します。

※入力を失敗した場合はキーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

※発券機内部に記憶している個別データが多い時に、個別データを印字するのに時間がかかり、「Not Acknowledge」と表示する場合がありますが、印刷が終わるまでしばらくお待ちください。

※20,000件を超える場合、全て削除されます。20,000件を超える前に「5-5 集計データのクリア」を参照して集計データのクリアを行って下さい。

※1週間もしくは1ヶ月に20,000件を超えるお客様をあつかった時の集計データは正しい集計結果ではありません。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。

#### ・窓口別データ印字例

当日データ	
集計日	2006/04/07
窓口番号	01
発券総数	123
平均待ち時間	3分30秒
平均処理時間	4分10秒
窓口番号	02
発券総数	5
平均待ち時間	3分30秒
平均処理時間	4分10秒

週間集計データ	
集計日	2006/04/02 -2006/04/08
窓口番号	01
発券総数	345
平均待ち時間	3分15秒
平均処理時間	5分10秒
窓口番号	02
発券総数	657
平均待ち時間	3分40秒
平均処理時間	6分13秒

月間集計データ	
集計日	2006/04/01 集計日 2006/04/31
窓口番号	01
発券総数	1234
平均待ち時間	3分37秒
平均処理時間	3分25秒
窓口番号	02
発券総数	1125
平均待ち時間	4分15秒
平均処理時間	4分23秒


※今週分の集計データを印刷時に、印刷日が土曜日で無い場合、集計日は日曜日～今日までの集計を印刷します。

※今月分の集計データを印刷時に、印刷日が月末で無い場合、集計日は1日～今日までの集計を印刷します。

## 5-5 集計データのクリア

現在までの集計データをクリアします。

- ①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID      [01]
4 : Print Report  ->
```

のように表示します。


- ②「4:Print Report」を選択します。

 キーを押すと、「4:Print Report」が選択され、


```
1 : Ticket Report
2 : Queue Report
3 : QueueFail Report
4 : User Report  ->
```

のように表示します。

- ③「5:Clr Record Queue」を選択します。


 キーを押し、続きのメニューを表示させます。



```
5 : Clr Record Queue
6 : Clr Record QFail
7 : Clr Record User
   ->
```


上図メニュー表示中に  キーを押すと、


```
Are You sure to
Clear Record Queue?
```

のように確認メッセージを表示します。

- ④集計データをクリアする場合、 キーを押します。

 キーを押すと、 のように表示し、集計データがクリアされます。

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。

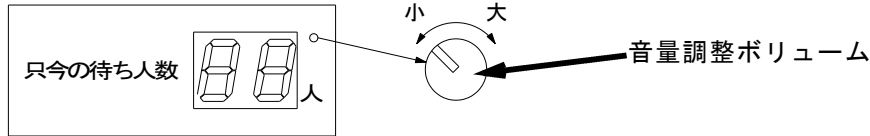
## 6 機器の調整

### 6-1 音量の調整

音声案内の音量は次のように調整します。

表示機の右上にあるつまみを右に回すと音が大きくなり、左に回すと小さくなります。


また、左に回しきると音声を切ることが出来ます。



### 6-2 窓口番号の変更

操作機の窓口番号を次のようにして変更することができます。


- ①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

- ②「2:Edit Counter」を選択します。



 キーを押すと、「2:Edit Counter」が選択され、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Counter = --
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

- ③窓口番号を入力します。

例. 1番窓口の操作機を3番窓口用に変更する場合


  の順にキーを押すと、


```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Counter = 03
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

※必ず2桁で入力してください。


※窓口番号は01番から99番まで割り当てることが出来ます。


- ④入力した値を決定する場合、 キーを押します。

 キーを押すと、

```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [03]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示し、窓口番号を設定します。

- ⑤  キーを押し、受付案内画面に戻ります。


※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

## 6-3 日時の設定

発券機内部時計を設定します。受付番号カードの日時が合っていないときは設定してください。

※日時の設定は、窓口業務時間外に行ってください。窓口業務時間中に日時の設定をしますと、集計結果が正しくなくなる場合があります。


①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、


```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter[01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

②「5:Setting」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


```
5 : Setting
->
```

上図メニュー表示中に  キーを押すと、

```
1 : Date/Time
2 : Hardware Size
3 : Hardware Setting
4 : Profile ->
```

のように表示します。

③「1:Date/Time」を選択します。

 キーを押すと、「1:Date/Time」が選択され、








```
Date : YY/MM/DD/DAY
Time : HH:MM:SS
'DAY[Sun-Sat]:[1-7]'
```

のように表示します。






④日時を入力します。

例. 2006年3月5日(日)朝8時に設定する場合

YY(年) / MM(月) / DD(日) / DAY(曜日)

↓ ↓ ↓ ↓  
       の順に入力します。

HH(時) : MM(分) : SS(秒)

↓ ↓ ↓  
     の順に入力します。


※DAY(曜日)は、右の表を参考に入力してください。

※時刻は24時間制(0:00:00~23:59:59)で入力します。

入力後は、


```
Date : 06/03/05/Sun
Time : 08:00:00
'DAY[Sun-Sat]:[1-7]'
```


のように表示します。

日時の入力終了後、 キーを押すと、

```
Are You Sure To
Set New Time?
```


のように確認メッセージを表示します。


⑤入力した値を決定する場合、 キーを押します。

 キーを押すと、

```
Send Data Complete
```

のように表示し、日時の設定が完了します。


※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。

## 6-4 待ち時間の設定

お客様を設定時間以上待たせてしまった場合の呼び出し時に「大変お待たせ致しました。」という音声案内を加えることができます。


①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、


```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

②「5:Setting」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


```
5 : Setting
->
```

上図メニュー表示中に  キーを押すと、


```
1 : Date/Time
2 : Hardware Size
3 : Hardware Setting
4 : Profile ->
```

のように表示します。

③「6:System」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


```
5 : Program
6 : System
->
```

上図メニュー表示中に  キーを押すと、


```
1 : Load Default
2 : Reset System
3 : Off System
4 : Mode Real Time->
```

のように表示します。

④「8:Wait Time Call」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。

```
5 : Mode Count Queue
6 : Set Range Queue
7 : Zero Suppress
8 : Wait Time Call->
```



上図メニュー表示中に  キーを押すと、

```
Wait Time : -- min
```

のように表示します。

⑤待ち時間を入力します。

例. 5分以上お客様を待たせてしまった時に音声案内を加える場合

  の順に入力すると、


**※必ず2桁で入力してください。**

設定範囲は01～99

※00に設定すると、音声案内は付加されません。


```
Wait Time : 05 min
```


のように表示します。

設定値の入力終了後、 キーを押すと、

```
Are You sure
To Wait Time Call?
```


のように確認メッセージを表示します。


⑥入力した値を決定する場合、 キーを押します。

 キーを押すと、

```
Send Data Complete
```

のように表示し、待ち時間の設定が完了します。

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを待ち受け画面が表示されるまで何回か押してください。


## 6-5 システムリセットの方法

システムリセットをすると、

- ・当日分の発券番号（受付番号）
- ・待ち人数の当日分の表示データ

をクリアし、その日の最初の状態に戻すことができます。


①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、


```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter[01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

②「5:Setting」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


```
5 : Setting
->
```

上図メニュー表示中に  キーを押すと、


```
1 : Date/Time
2 : Hardware Size
3 : Hardware Setting
4 : Profile ->
```

のように表示します。

③「6:System」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


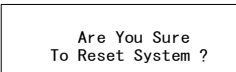
```
5 : Program
6 : System
->
```


上図メニュー表示中に  キーを押すと、


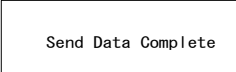
```
1 : Load Default
2 : Reset System
3 : Off System
4 : Mode Real Time->
```


のように表示します。


④「2:Reset System」を選択します。

 キーを押すと、  のように確認メッセージを表示します。

⑤システムリセットを実行する場合、 キーを押します。

 キーを押すと、  のように1秒間表示し、システムリセットを実行します。

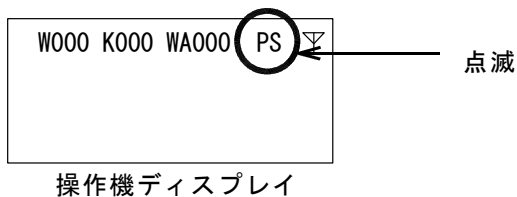
※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、 キーを何回か押してください。

## 7 ロールペーパーの交換

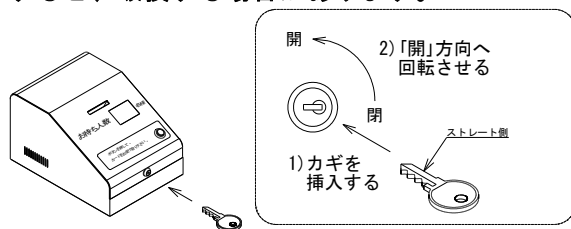
### 7-1 ロールペーパーの交換方法

発券機のロールペーパーがなくなると、操作機は10秒間警告音を鳴らし、操作機のディスプレイ上に「PS」マークが点滅します。

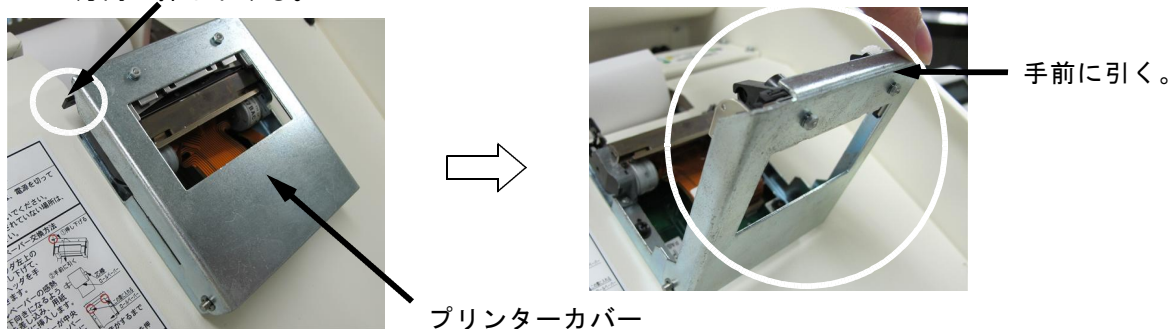


ロールペーパーが残り少なくなったら、以下の手順に従って新しいものと交換してください。

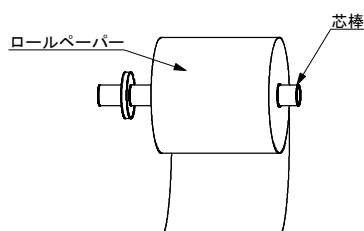
- ①電源をONして下さい。
- ②発券機上のカギ穴にカギを差し、カギを開けます。（カギの向きは垂直で開き、水平で閉まります）  
※カギは差し込み向きがありますので、注意して差し込んでください。カギを反対に挿入し無理に開閉すると、破損する場合があります。



- ③発券機のカバーを開けます。  
両手の人差し指で発券機の両側面を抑え、親指でカバーを上へ押し上げます。指が入る隙間ができたら、その隙間に指をかけ押し上げることによって開きます。
- ④プリンターカバー左上のレバーを押し下げて、プリンターカバーを手前に引いてください。  
この方向に押し下げる。

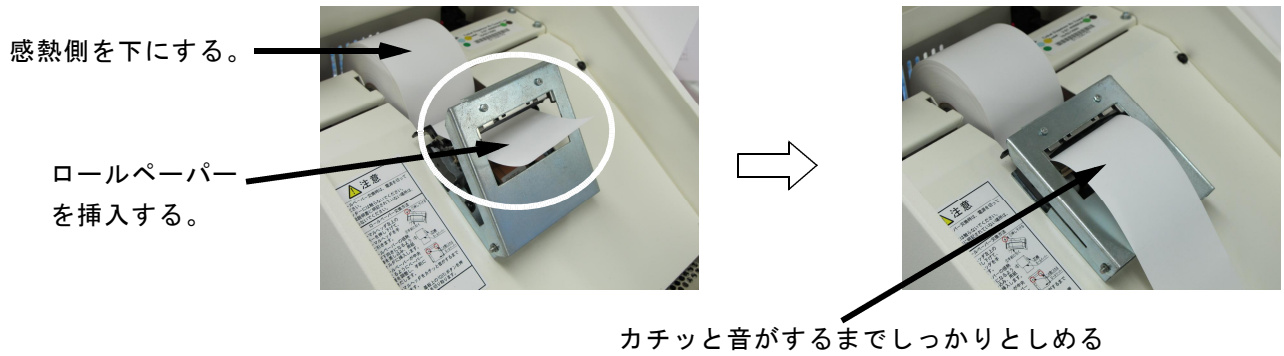


- ⑤使用済みのロールペーパーを用紙フォルダから取り出し、芯棒を抜いてください。
- ⑥ロールペーパーの感熱側が下向きになるように、下図のように左からロールペーパーに芯棒を差し込みます。

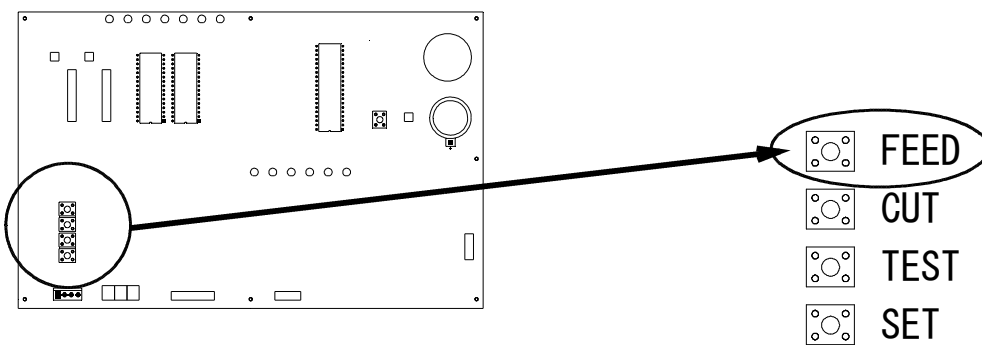


紙の向きがあっていないと印刷されません。

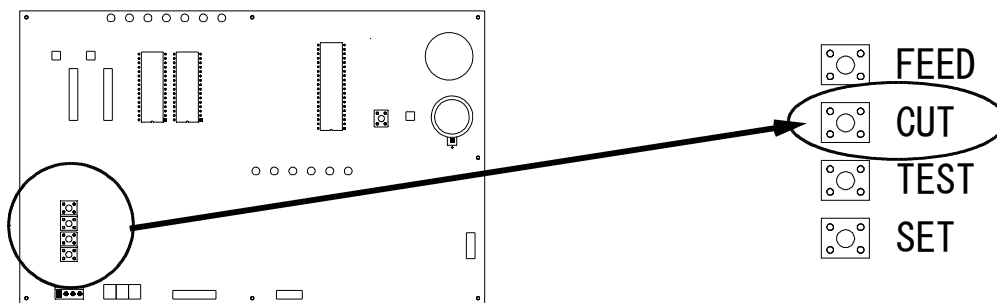
- ⑦この状態でロールペーパーを用紙フォルダに挿入します。
- ⑧ロールペーパーをプリンターカバーに通し、ロールペーパーがプリンターカバーの中央に来るようにロールペーパー位置を手で持ちながら調整し、プリンターカバーをカチッと音がするまで押さえ、閉じます。



- ⑨カバーの裏面にある基板上の「FEED」スイッチを押し、用紙が前後に正しく送られることを確認します。用紙が正しく送られない時は④～⑦を繰り返して行ってください。



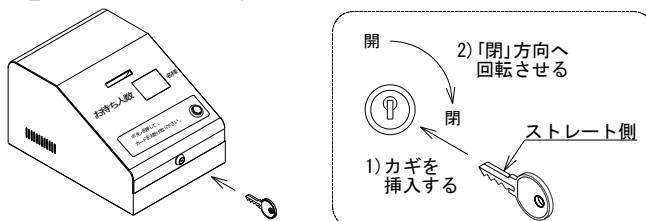
- ⑩カバーの裏面にある基板上の「CUT」スイッチを押して、余分な用紙を切り取ります。



ボタンを押してカッターを使うときは、危険ですのでプリンターカバーに手を近づけないでください。（カッターはプリンターカバーに内蔵されています。）

- ⑪静かにカバーを閉じてください。（強く閉じると破損の原因になります）

- ⑫カギをかけてください。




## 7-2 用紙切れ警告の設定

使用するロールペーパーの型を変更した場合など、その情報をシステムに入力することによって、ロールペーパーが残り少なくなったときに、その情報をお知らせすることができます。ディスプレイの右上に「TK」という表示でお知らせします。設定方法を以下に示します。

(出荷時設定は Paper Size 1000, Warning Paper 0000)


①メニューを表示します。

操作機が受付案内画面を表示中に  キーを押すと、


```
1 : HOLD [PID:00000]
2 : Edit Counter [01]
3 : Edit ID [01]
4 : Print Report ->
```

のように表示します。

②「5:Setting」を選択します。

 キーを押して、続きのメニューを表示させます。


```
5 : Setting
->
```

上図メニュー表示中に  キーを押すと、

```
1 : Date/Time
2 : Hardware Size
3 : Hardware Setting
4 : Profile ->
```

のように表示します。

③「3:Hardware Setting」を選択します。

 キーを押すと、「3:Hardware Setting」が選択され、

```
1 : Printer
2 : Sound
3 : Display
4 : Key
```

のように表示します。


④「1:Printer」を選択します。

 キーを押すと、「1:Printer」が選択され、

```
1 : Paper Size
2 : Level Print
3 : Load Default
4 : Calling Number
```

のように表示します。

⑤「1:Paper Size」を選択します。

 キーを押すと、「1:Paper Size」が選択され、

```
ID Printer : --
Paper Size : ----
Warning Paper : ----
```

のように表示します。

⑥警告値等の設定値を入力します。

ID Printer … 設定ID番号 (ID番号は“01”固定です。)

Paper Size … ロールペーパー1巻あたりの発券カードの発券枚数

Warning Paper … 発券カード残警告枚数

例. ロールペーパーの全長が90m(9000cm)、発券カードの全長が6.5cm、発券カードの残りが50枚になった時に警告表示する場合

Paper Size = ロールペーパー全長 (cm) ÷ 発券カード全長 (cm)  
 = 9000 ÷ 6.5  
 = 1384 (枚)

          の順に入力します。


```
ID Printer : 01
Paper Size : 1384
Warning Paper : 0050
```

と表示されます。

設定値入力終了後  キーを押すと、

```
Are You Sure to
Set Paper Printer ?
```

のように確認メッセージを表示します。

⑦入力した値を決定する場合、 キーを押します。




キーを押すと、


Send Data Complete

ように表示し、設定データを更新します。

⑧設定後、電源を再投入して下さい。

※警告表示は、ロールペーパーの使用条件（集計データの印字等）により誤差が発生します。目安として使用してください。

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

操作終了後に待ち受け画面に戻るには、  キーを何回か押してください。

## 8 仕様

### ●発券機

外形寸法	幅250mm×高さ200mm×奥行き340mm（突起物を除く）
重量	8kg
表示部	7セグメント赤LED 高さ38mm×幅22mm
電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	80W（単体動作時）
使用温度／湿度	0～40℃/10%～90%（ただし結露なきこと）

### ●操作機

外形寸法	幅91.5mm×高さ79mm×奥行き182mm（突起物を除く）
重量	0.6kg
表示部	モノクロLCD 122ドット×32ドット
電源	発券機から通信ケーブル経由にて供給
消費電力	2W
使用温度／湿度	0～40℃/10%～90%（ただし結露なきこと）

### ●表示機

外形寸法	幅300mm×高さ120mm×奥行き75mm（突起物を除く）
重量	本体：2kg ポール2.5kg
表示部	7セグメント赤LED 高さ57mm×幅32mm
電源	発券機から通信ケーブル経由にて供給
消費電力	20W
使用温度／湿度	0～40℃/10%～90%（ただし結露なきこと）

### ●ポール

外形寸法	高さ850mm
重量	2.5kg

### ●ベース板

外形寸法	幅247mm×高さ33mm×奥行き420mm
重量	3kg

## 9 メンテナンス

### ■プリンターセンサー清掃

内部CPU基板が図1のような状態で「発券されない」または「発券カードのカットができない」時は、プリンター部に汚れやほこりなどが付着している場合があります。半年に一回プリンターセンサーの清掃を行ってください。

- 1)必ず電源を切ってからプリンターのカバーを開きます。
- 2)写真2の○部にあるU字型のセンサー部内側を市販の綿棒で清掃します。  
(写真3参照。洗剤等は故障の原因になりますので使用しないで下さい。)
- 3)プリンター用紙を再セットしてからご使用下さい。(プリンター内部の金属には手で触れないで下さい。)

図1

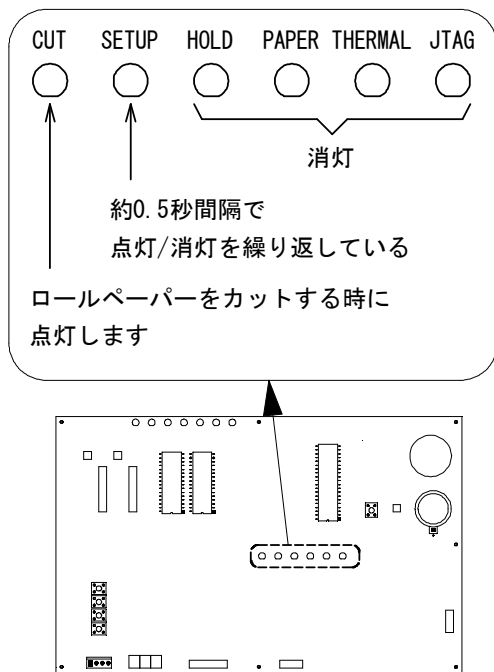


写真2 センサー部拡大

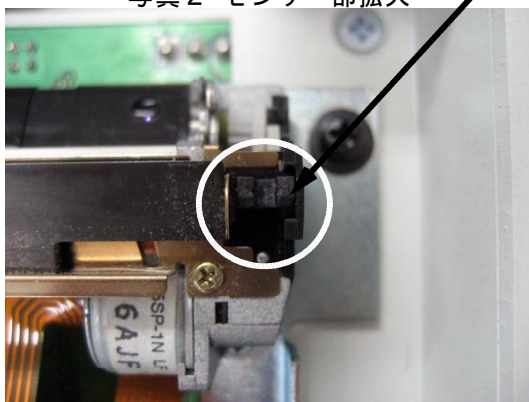


写真1 プリンターカバーが開いた状態

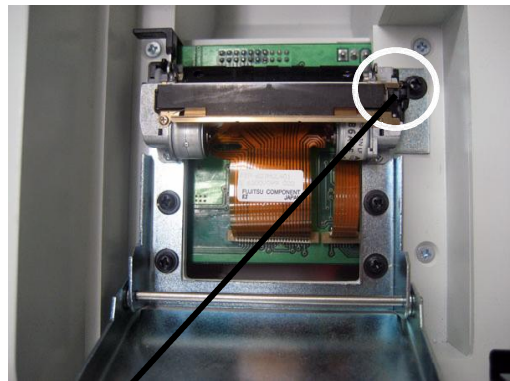
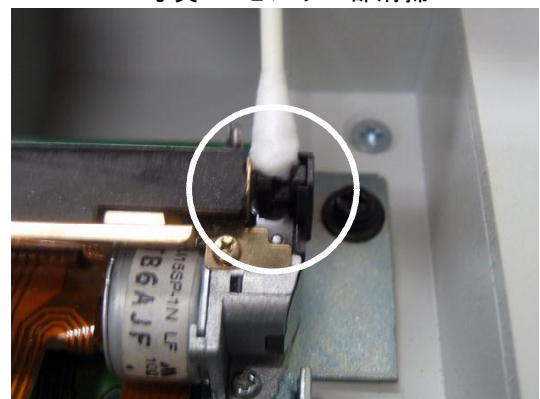


写真3 センサー部清掃



# 10 故障かなと思ったら

故障かな？と思ったら、次のことを試してみてください。

それでも復旧しない場合は、当社までお問い合わせください。

システム全般		
こんなときは？	予想される原因	こうしよう！
電源が入らない	電源ケーブルがしっかり接続されていない。 ヒューズが切れている。	電源ケーブルが発券機と電源コンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。 ヒューズを交換して下さい。
受付カードを発券しない (待ち人数は増える)	ロールペーパーがなくなっている。 ロールペーパーが正しくセットしていない。 プリンターのセンサーが汚れている。	ロールペーパーを交換して下さい。 ロールペーパーを正しくセットして下さい。 プリンターのセンサー一部を綿棒等で掃除してください。 (「9 メンテナンス」を参照)
受付カードを発券しない (待ち人数が増えない)	内部受付カードデータの異常。 バッテリーが消耗している。	販売代理店にご相談ください。 販売代理店にご相談ください。
受付カードが印字されていない	ロールペーパーが逆向きにセットされている。	ロールペーパーを正しくセットして下さい。
呼出をしない	お待ちになっているお客様がいない。 通信ケーブルが正しく接続されていない。 「窓口業務停止」状態になっている。 操作機 接続台数が正しく設定されていない。	次の発券と同時に呼び出しを行います。 通信ケーブルをしっかり差し込んで下さい。  キーを押して、窓口業務を再開して下さい。 操作機接続台数を正しく設定して下さい。
呼出をしていないのに、呼出される	呼出待機状態(操作機上に「Next」と表示)になっている。	 キーを押して、呼出待機状態を解除して下さい。
待ち人数が0のまま (受付カードは発券する。)	呼出待機状態(操作機上に「Next」と表示)になっている。	 キーを押して、呼出待機状態を解除して下さい。
集計印刷に時間がかかる (「Not Acknowledg」と表示する)	集計件数が多い状態のため検索処理に時間がかかっている。	印字されるまでしばらくお待ち下さい。 不要な集計データがある場合、「5-5 集計データのクリア」を行ってください。
集計件数が数件足りない。	業務処理状態(操作機に受付番号を表示)で集計の印刷をしている。	業務処理状態では、その受付番号は集計に反映されません。全ての操作機を待機状態(「4-2 操作機の概要」を参照)にしてから集計の印刷を行ってください。
表示機		
こんなときは？	予想される原因	こうしよう！
電源が入らない	通信ケーブルが正しく接続されていない。	通信ケーブルをしっかり差し込んで下さい。
呼出時に音声案内をしない	音量調整つまみが最小になっている。 操作機グループが登録されていない。 バッテリーが消耗している。	音量調整つまみの位置を調整して下さい。 操作機グループを登録して下さい。 販売代理店にご相談ください。
表示が消えてしまう	時間が経過すると表示が消える設定になっている。	時間が経過すると表示が消える設定になっているか確認してください。
表示機の表示が暗い	表示機の輝度設定を暗く設定している。	設定を明るくして下さい。
操作機		
こんなときは？	予想される原因	こうしよう！
電源が入らない	通信ケーブルが正しく接続されていない。	通信ケーブルをしっかり差し込んで下さい。
ディスプレイが表示しない	通信ケーブルが正しく接続されていない。 「窓口業務停止」状態になっている。	通信ケーブルをしっかり差し込んで下さい。  キーを押して、窓口業務を再開して下さい。
「PS」と点滅する	ロールペーパーがなくなっている。	ロールペーパーを交換して下さい。
「TK」と点滅する	ロールペーパーがまもなく切れる警告です。	ロールペーパーをあらかじめご準備ください。 ロールペーパーの交換時には、「7-2 用紙切れ警告の設定」を参照して下さい。

---

---

# 自動窓口受付機

## 取扱説明書 基本操作編

---

承認	照査	作成





窓口変更キー

現在窓口で呼び出している受付番号の業務を、他に受付番号の窓口の職員に委託します。



設定/ESCキー

各種設定メニューの表示または現在の入力をキャンセルします。

# 1 応用操作

## 1-1 窓口変更操作

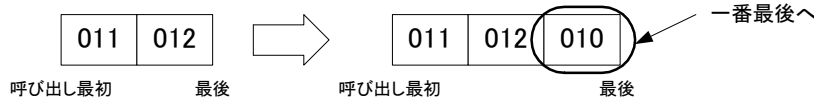
受付処理中のお客様に、他の窓口に移ってもらう場合に使用します。

下図のように変更をすると現在お待ちになっているお客様の最後に呼ばれます。

例. 受付番号「010」のお客様を転送しようとしている時に受付番号「011」、「012」のお客様がお待ちになっている

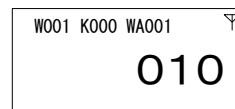
【窓口変更前の呼出順】

【窓口変更直後の呼出順】




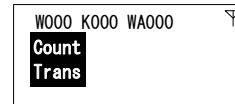
例. いったん1番窓口にお呼びした受付番号10番のお客様を、2番窓口に変更する場合の操作方法

① 1番窓口の操作機の表示は、





と表示しています。

② 1番窓口の操作機で  キーを押します。

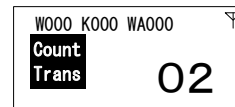


と表示します。


③ 1番窓口の操作機で変更先の窓口番号を入力します。


  キーを押します。


※番号は必ず2桁を入力してください。



と表示します。

④  キーを押して、変更操作を終了します。

※入力を失敗した場合は  キーを押すと、一つ前の入力状態に戻ります。

⑤ 2番窓口の操作機で  キーを押すと、受付番号10番のお客様が2番窓口呼び出されます。

1-2 サービス切替操作

1-3 窓口直接対応時の操作

1-4

# 変更履歴書

システム名	自動窓口受付システム 取扱説明書 基本操作編	マニュアルNo.	300-2892-01
-------	------------------------	----------	-------------

改訂	更新日付	変更者	変更内容	照査
	2006/01/30	角本	・新規作成	
A	2006/05/29	加藤	・内容の見直し、説明事項追加	
B	2006/10/10	加藤	・P18: ロールペーパー固定用の芯棒の向きを変更	
C	2006/10/20	加藤	・P5: 電源投入時の動作内容追加 ・P9-12: 集計データ印刷時の注意事項追加	
D (A1)	2007/05/20	加藤	・P2: 内部部品配置図追加 ・P12-P13: 「5-4 窓口別集計データ印刷」項目追加 ・P19, P20: カギの挿入向きを追加 ・P24 : 「9 故障かなと思ったら」内容追加 (ロールペーパー固定用の芯棒の向きのみ変更)	
F	2009/01/20	熊木	・P6 …番のお客様、→…番号札をお持ちの方に変更	